

令和 8 年 10 月 13 日

水稻作況調査（成熟期調査、収量関係調査等）

（地独）青森県産業技術センター農林総合研究所

収量調査

品種名	全重 (kg/a)				わら重 (kg/a)			
	本年	平年	平年比	前年	本年	平年	平年比	前年
青天の霹靂	164.2	160.2	102	151.9	79.5	78.7	101	74.1
はれわたり	176.4	171.3	103	174.0	80.3	81.5	99	81.8
まっしぐら	169.5	171.4	99	183.9	72.7	78.0	93	86.7

品種名	精粳重 (kg/a)				しいな重 (kg/a)			
	本年	平年	平年比	前年	本年	平年	平年比	前年
青天の霹靂	79.9	75.0	107	74.4	1.6	0.3	533	0.5
はれわたり	90.6	82.4	110	87.2	1.9	0.5	380	0.6
まっしぐら	90.9	85.0	107	90.3	2.5	0.8	313	1.1

品種名	粗玄米重 (kg/a)				屑米重 (kg/a)			
	本年	平年	平年比	前年	本年	平年	平年比	前年
青天の霹靂	58.1	60.7	96	58.6	3.0	2.3	130	2.1
はれわたり	63.6	65.5	97	65.2	2.5	2.6	96	2.1
まっしぐら	64.3	68.3	94	68.6	2.2	2.3	96	2.4

品種名	精玄米重 (kg/a)				玄米千粒重 (g)			
	本年	平年	平年比	前年	本年	平年	平年比	前年
青天の霹靂	55.1	58.4	94	56.5	22.8	22.8	100	22.8
はれわたり	61.1	62.9	97	63.1	22.8	22.6	101	22.9
まっしぐら	62.1	66.0	94	66.2	23.1	23.1	100	23.2

注 1) 農林総合研究所（黒石）の作況試験のデータ。

2) 耕種概要 播種日：4 月 15 日、移植日：5 月 20 日（4 本手植え）、栽植密度：21.2 株/m²
施肥 (kg/a)：「青天の霹靂」0.35+0（追肥なし）

「はれわたり」0.5+0.2（追肥日 7/13、幼穂形成期 5 日後）

「まっしぐら」0.5+0.2（追肥日 7/13、幼穂形成期 5 日後）

3) 平年値は、「青天の霹靂」が 2015 年以降（11 か年）の平均値、「はれわたり」が 2021 年以降（5 か年）の平均値、「まっしぐら」が 2007 年～2008 年および 2011 年以降（17 か年）の平均値。

4) 精玄米重及び玄米千粒重は、粗玄米を 1.9mm のふるいで選別した値。

【概況】

「青天の霹靂」は、全重及びわら重は平年並み、精玄米重は平年比 94%と軽かった。玄米千粒重は平年並みだった。

「はれわたり」は、全重は平年よりやや重く、わら重は平年並み、精玄米重は平年比 97%と平年よりやや軽かった。玄米千粒重は平年並みだった。

「まっしぐら」は、全重は平年並み、わら重は平年より軽く、精玄米重は平年比 94%と軽かった。玄米千粒重は平年並みだった。

登熟調査

品種名	株当たり穂数（本）				㎡当たり穂数（本）			
	本年	平年	平年比	前年	本年	平年	平年比	前年
青天の霹靂	19.1	19.4	98	17.8	406	412	99	378
はれわたり	23.5	20.6	114	19.9	499	437	114	423
まっしぐら	23.4	21.1	111	20.9	496	448	111	443

品種名	1 穂粒数（粒）				㎡当たり粒数（×100 粒）			
	本年	平年	平年比	前年	本年	平年	平年比	前年
青天の霹靂	71.5	66.7	107	69.8	290	275	105	264
はれわたり	62.5	73.0	86	75.0	312	318	98	317
まっしぐら	62.9	72.3	87	70.3	312	326	96	312

品種名	有効茎歩合（％）				枝梗別粒数割合（％）			
					1 次枝梗		2 次枝梗	
	本年	平年	平年差	前年	本年	前年	本年	前年
青天の霹靂	63.2	70.1	-6.9	72.4	64.2	59.6	35.8	40.4
はれわたり	72.7	70.9	+1.8	76.7	69.2	61.4	30.8	38.6
まっしぐら	64.6	67.2	-2.6	72.3	59.7	56.4	40.3	43.6

品種名	登 熟 歩 合（％）							
	1 次枝梗 + 2 次枝梗				1 次枝梗		2 次枝梗	
	本年	平年	平年差	前年	本年	前年	本年	前年
青天の霹靂	86.5	93.3	-6.8	94.8	91.8	95.8	77.6	90.7
はれわたり	85.9	87.8	-1.9	86.8	90.3	91.8	75.7	79.3
まっしぐら	85.9	88.5	-2.6	91.4	93.4	94.0	75.2	87.9

品種名	不 稔 歩 合（％）							
	1 次枝梗 + 2 次枝梗				1 次枝梗		2 次枝梗	
	本年	平年	平年差	前年	本年	前年	本年	前年
青天の霹靂	2.6	3.4	-0.8	3.5	2.0	2.9	3.7	4.7
はれわたり	3.6	4.1	-0.5	5.4	3.2	4.3	4.7	7.1
まっしぐら	2.7	3.5	-0.8	4.0	1.9	3.5	3.8	4.6

注1) 農林総合研究所（黒石）の作況試験のデータ。

2) 耕種概要 播種日：4月15日、移植日：5月20日（4本手植え）、栽植密度：21.2株/㎡
 施肥（kg/a）：「青天の霹靂」0.35+0（追肥なし）

「はれわたり」0.5+0.2（追肥日7/13、幼穂形成期5日後）

「まっしぐら」0.5+0.2（追肥日7/13、幼穂形成期5日後）

3) 平年値は、「青天の霹靂」が2015年以降（11か年）の平均値、「はれわたり」が2021年以降（5か年）の平均値、「まっしぐら」が2007年～2008年および2011年以降（17か年）の平均値。

【概況】

「青天の霹靂」は、1穂粒数が平年比107%と多く、㎡当たり穂数が同99%と平年並みであったことから、㎡当たり粒数は同105%と多かった。登熟歩合（1次枝梗+2次枝梗、以下同様）は86.5%で平年を6.8ポイント下回った。

「はれわたり」は、1穂粒数が平年比86%と少なかったが、㎡当たり穂数が同114%と多かったことから、㎡当たり粒数は同98%と平年並みだった。登熟歩合は85.9%で平年を1.9ポイント下回った。

「まっしぐら」は、1穂粒数が平年比87%と少なく、㎡当たり穂数が同111%と多く、㎡当たり粒数は同96%とやや少なかった。登熟歩合は85.9%で平年を2.6ポイント下回った。

粒厚分布調査

品種名	年次	玄米粒厚別重量歩合 (%)						
		～2.2	2.1	2.0	1.9	1.8	1.7	1.6～
青天の霹靂	本年	5.0	42.4	35.5	11.9	3.3	1.2	0.6
	平年	9.3	47.9	29.0	10.0	2.5	0.9	0.5
	前年	5.5	54.4	27.9	8.7	2.3	0.8	0.5
はれわたり	本年	8.0	50.1	28.9	9.0	2.4	0.8	0.8
	平年	12.6	49.8	25.4	8.2	2.3	0.9	0.8
	前年	10.4	56.4	23.3	6.8	1.8	0.7	0.7
まっしぐら	本年	3.9	47.8	35.3	9.6	2.0	0.8	0.6
	平年	11.3	48.2	28.5	8.5	2.0	0.8	0.7
	前年	6.9	52.4	29.5	7.7	1.9	0.8	0.8

品種名	年次	重量歩合 (%)
		1.9mm 以上
青天の霹靂	本年	94.8
	平年	96.2
	前年	96.5
はれわたり	本年	96.0
	平年	96.0
	前年	96.9
まっしぐら	本年	96.6
	平年	96.5
	前年	96.5

注 1) 農林総合研究所（黒石）の作況試験のデータ。

2) 耕種概要 播種日：4月15日、移植日：5月20日（4本手植え）、栽植密度：21.2株/m²
 施肥（kg/a）：「青天の霹靂」0.35+0（追肥なし）

「はれわたり」0.5+0.2（追肥日7/13、幼穂形成期5日後）

「まっしぐら」0.5+0.2（追肥日7/13、幼穂形成期5日後）

3) 平年値は、「青天の霹靂」が2015年以降（11か年）の平均値、「はれわたり」が2021年以降（5か年）の平均値、「まっしぐら」が2007年～2008年および2011年以降（17か年）の平均値。

【概況】

粒厚別重量歩合のピークは、「青天の霹靂」、「はれわたり」及び「まっしぐら」とも2.1mmであり、平年を上回った。1.9mm以上の重量歩合は平年並～平年を上回った。

「青天の霹靂」は、粒厚別重量歩合のピークは2.1mmで平年を下回り、2.1mm以上の重量歩合は平年より1.2ポイント低かった。

「はれわたり」は、粒厚別重量歩合のピークは2.1mmで平年を上回り、2.1mm以上の重量歩合は平年並みであった。

「まっしぐら」は、粒厚別重量歩合のピークは2.1mmで平年を下回り、2.1mm以上の重量歩合は平年より0.1ポイント上回った。

節間長調査

品種名	年次	生育調査区		節 間 長				
		稈長 (cm)	穂長 (cm)	第 1 (cm)	第 2 (cm)	第 3 (cm)	第 4 (cm)	第 5 (cm)
青天の霹靂	本年	86.1	19.2	32.3	20.0	19.4	12.3	2.3
	平年	80.9	18.1	32.0	18.4	16.7	11.2	2.5
	前年	80.8	19.5	35.1	19.2	16.0	8.9	1.4
はれわたり	本年	90.8	18.1	34.6	20.9	20.4	13.4	1.8
	平年	89.4	17.1	33.8	19.5	19.2	13.3	3.6
	前年	91.9	18.5	36.5	19.5	18.8	12.7	4.7
まっしぐら	本年	85.8	19.8	38.1	21.2	15.4	10.2	1.5
	平年	81.0	17.3	33.4	19.4	15.5	10.7	2.1
	前年	84.0	18.4	37.3	19.5	15.9	9.5	2.0

注 1) 農林総合研究所（黒石）の作況試験のデータ。

2) 耕種概要 播種日：4月15日、移植日：5月20日（4本手植え）、栽植密度：21.2株/m²
 施肥（kg/a）： 「青天の霹靂」0.35+0（追肥なし）

「はれわたり」0.5+0.2（追肥日7/13、幼穂形成期5日後）

「まっしぐら」0.5+0.2（追肥日7/13、幼穂形成期5日後）

3) 平年値は、「青天の霹靂」が2015年以降（11か年）の平均値、「はれわたり」が2021年以降（5か年）の平均値、「まっしぐら」が2007年～2008年および2011年以降（17か年）の平均値。

【概況】

「青天の霹靂」は、稈長が平年より5.2cm長く、穂長は1.1cm長かった。節間長は第2、第3、第4節間が平年より長く、第5節間が短かった。

「はれわたり」は、稈長が平年より1.4cm長く、穂長は1.0cm長かった。節間長は第2、第3節間が平年より長く、第5節間が平年より短かった。

「まっしぐら」は、稈長が平年より4.8cm長く、穂長は2.5cm長かった。節間長は第1及び第2節間が平年より長く、第4、第5節間が短かった。